

---

# 令和元年度 千葉支部保険者機能強化予算執行状況

# 1. 保険者機能強化予算執行状況（全体像）

予算区分		概要	予算額	精算額	残額	執行率	
支部保険者機能強化予算	医療費適正化等予算	A：医療費適正化対策経費	ジェネリック医薬品の使用促進経費、医療費分析経費等	7,141千円	173千円	6,968千円	2.4%
		B：広報意見発信経費	各種チラシ・リーフレット等の作成、マスメディアを活用した広報活動	11,270千円	16,049千円	▲4,779千円	142.4%
		小計		18,411千円	16,222千円	2,189千円	88.1%
	保健事業予算	C：健診関連経費	事業者健診時のH b A 1 cの追加検査費	252千円	4千円	248千円	1.5%
		D：保健指導委託費	中間評価時の血液検査費	3,270千円	1,727千円	1,543千円	52.8%
		E：健診及び保健指導に係る事務経費	集団健診の実施や健診受診勧奨経費等	63,700千円	20,945千円	42,755千円	32.9%
		F：その他保健事業経費	コラボヘルス事業、重症化予防対策経費等	22,371千円	6,812千円	15,559千円	30.5%
		小計		89,593千円	29,488千円	60,105千円	32.9%
	合計			108,004千円	45,710千円	62,294千円	42.3%

※「E：健診及び保健指導にかかる事務経費」については、保健指導推進及び事業者健診データ取得関係の追加予算により、以前評議会でお示した額より増額。（予算額1,409千円増）

## 2. 保険者機能強化予算執行状況（重点事項別）

重点事項 KPI（重要業績評価指標）	主な取組		予算 区分	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	残額 (単位：千円)	執行率	実施状況及び残差理由	事業報告 参照 ページ
データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の 着実な実施（インセンティブ制度評価指標関連事項）									
i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 (インセンティブ制度評価指標関連事項)				計 55,264	計 20,009	計 35,255	36.2%		
«KPI» ①生活習慣病予防健診実施率を53.9%以上とする。 ②事業者健診データ取得率を6.0%以上とする。 ③被扶養者の特定健診受診率を25.0%以上とする。	(継続)	健診推進経費を活用した受診率向上	E	15,090	0	15,090	0.0%	【実施状況】実施体制を考慮し、受診率向上に特化した事業に絞ったため、実施を見合わせ。 【残差理由】実施見合わせのため。	22
	(新規)	初めて健診対象となる加入者に対する受診勧奨業務委託	E	6,270	0	6,270	0.0%	【実施状況】実施体制を考慮し、受診率向上に特化した事業に絞ったため、実施見送り。 【残差理由】実施見送りのため。	21
	(継続)	新適事業所や未受診事業所を対象とした生活習慣病予防健診の受診勧奨	E	5,370	1,011	4,359	18.8%	【実施状況】5月～11月に新規適用となった事業所2,871件について、外部委託によるDM発送を実施。 【残差理由】電話勧奨業務を委託しなかったため。	21
	(継続)	GISと経年的受診状況データを利用した受診勧奨	E	4,400	3,719	681	84.5%	【実施状況】1月に外部委託による受診勧奨38,490件発送。 【残差理由】案内のデザイン見直しや発送方法の効率化により、当初想定額より低く抑えられたため。	24
	(新規)	事業主と支部長の連名文を活用した特定健診受診勧奨	E	1,576	2,529	▲ 953	160.5%	【実施状況】10月に外部委託による事業主への連名同意依頼（405社へ文書、電話）を実施。連名文書による受診勧奨7,741件発送（同意218社）。 【残差理由】事業所の同意を想定以上得られたことにより、連名文書の発送数が多くなったため。 ※不足分は「初めて健診対象となる加入者に対する受診勧奨業務委託」から科目変更して執行。	24
	(新規)	ラジオCMを活用した健診受診勧奨	E	1,458	0	1,458	0.0%	【実施状況】より効果的なラジオによる広報の実施に向けて、実施見送り。 【残差理由】実施見送りのため。	-
	(継続)	その他	E	21,100	12,750	8,350	60.4%	【実施状況】①市町と同時実施する集団健診の受診勧奨、②協会けんぽ主催のオプション集団健診及び保健指導、③健診事業者健診データ取得業務委託等、各種事業を実施した。 【残差理由】①については案内方法の見直しにより当初想定額より低く抑えられたため。②については新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった会場費等の支払いが発生しなかったため。また、事業者健診データ取得業務については派遣職員の電話勧奨等は実施したものの、データ取得業務の外部委託を見送ったため。	-

※「その他」については、保健指導推進及び事業者健診データ取得関係の追加予算により、以前評議会で示した額より増額。（予算額1,409千円増）

重点事項 KPI (重要業績評価指標)	主な取組		予算 区分	予算額 (単位: 千円)	精算額 (単位: 千円)	残額 (単位: 千円)	執行率	実施状況及び残差理由	事業報告 参照 ページ
ii) 特定保健指導の実施率の向上等 (インセンティブ制度評価指標関連事項)				計 7,368	計 840	計 6,528	11.4%		
« K P I » 特定保健指導の実施率を 16.8%以上とする。	(新規)	健診当日の特定保健指導実施に関する経費	E	6,928	241	6,687	3.5%	【実施状況】健診当日の特定保健指導初回面談100%実施に向けた取組内容のノウハウ集を作成したが、対象となる実施機関に展開するに至らなかった。 【残差理由】ノウハウ集の作成にとどまり、実施機関へ展開するに至らなかったため。	26
	(継続)	その他	E	440	599	▲ 159	136.1%	【実施状況】保健指導の実施に必要な保健指導事務用品や書籍等を購入した。 【残差理由】保健指導時に使用する物品 (血圧計) の購入額が想定を上回ったため。 ※不足分は「受診勧奨対策経費」から科目変更して執行。	-
iii) 重症化予防対策の推進 (インセンティブ制度評価指標関連事項)				計 10,967	計 3,821	計 7,146	34.8%		
« K P I » 受診勧奨後 3 か月以内に医療機関を受診した者の割合を 12.0%以上とする。	(継続)	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	F	178	0	178	0.0%	【実施状況】千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムにもとづいた保健指導を船橋市と協働で支部保健師が実施する予定だったが、対象者がいなかった。 【残差理由】実施なし (対象者なし)。	28
	(継続)	CKDが疑われる未治療者に対する文書による受診勧奨	F	153	0	153	0.0%	【実施状況】協会本部からの一次勧奨リストに基づき、毎月船橋市内の専門医リストを同封した文書による受診勧奨を実施 (4~3月 計67件)。 【残差理由】勧奨文書等委託業者による作成を予定していたが、支部作成で対応したため。	28
	(新規)	未治療者受診勧奨に対する受診勧奨業務	F	5,938	3,821	2,117	64.3%	【実施状況】被保険者については、令和元年度の結果に基づき、本部による一次勧奨実施後、上期は支部文書、下期は委託機関から文書と電話による二次勧奨を実施した。 被扶養者については、実施体制を考慮し、健診事業に重点を置いたため、実施見送り。 【残差理由】被扶養者については実施見送りのため。	28
	(新規)	被保険者の一次勧奨予備群等及び被扶養者の一次・二次勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	F	4,698	0	4,698	0.0%	【実施状況】実施体制を考慮し、健診事業に重点を置いたため、実施見送り。 【残差理由】実施見送りのため。	28

重点事項 KPI（重要業績評価指標）	主な取組		予算 区分	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	残額 (単位：千円)	執行率	実施状況及び残差理由	事業報告 参照 ページ
iv) 健康経営（コラボヘルスの推進）（インセンティブ制度評価指標関連事項）				計 11,187	計 2,645	計 8,542	23.6%		
« K P I » -	(継続)	健康経営の普及促進に向けた取組	B	450	0	450	0.0%	【実施状況】関係団体が作成した広報チラシを健康保険委員向け広報紙に同封。また、他団体主催のセミナーに講師を派遣した。 【残差理由】セミナーはすべて他団体のものであり、当初想定していた予算の執行がなかったため。	30
	(継続)	健康経営の普及促進に向けた事業所訪問	F	618	319	299	51.6%	【実施状況】訪問数105社、宣言数79社。なお、下期は新型コロナウイルス感染症拡大のため訪問中止となった事業所3社あり。 【残差理由】セミナーはすべて他団体のものであり、当初想定していた予算の執行がなかったため。	30
	(新規)	健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	F	2,738	0	2,738	0.0%	【実施状況】個別健診方式として、令和2年度開始で合意。（令和2年4月契約締結、当初6月開始予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で9月に延期。） 【残差理由】令和2年9月開始となったため。	30
	(新規)	取組事例集の作成	F	2,333	1,284	1,049	55.0%	【実施状況】先進的な取組み実践している事業所について紹介した事例集を作成。健康宣言事業所や健康保険委員への配布のほか、千葉労働局（ハローワーク等への配布を依頼）や外部会議（健康ちば地域・職域連携推進協議会、千葉市・地域職域連携推進協議会作業部会、千葉県主催健康づくりセミナー）へも配布した。 【残差理由】一般競争入札により当初想定額より低く抑えられたため。	30
	(継続)	出張健康セミナー	F	2,888	1,042	1,846	36.1%	【実施状況】出張健康セミナーは年度合計47回（うちメンタル16件）実施。禁煙セミナーは年度合計8回実施。 【残差理由】当初の予定より実施件数が少なかったため。	30
	(新規)	禁煙啓発の取組	F	2,160	0	2,160	0.0%	【実施状況】禁煙啓発については、既存の健康まんが@CHIBA「吸ったもんだの日々」をリーフレットに変えて、健康宣言事業所や禁煙セミナーにて配布。 【残差理由】既存の資料で対応したため。	31

重点事項 KPI（重要業績評価指標）	主な取組	予算 区分	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	残額 (単位：千円)	執行率	実施状況及び残差理由	事業報告 参照 ページ	
<b>広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進</b>			<b>計 8,176</b>	<b>計 5,587</b>	<b>計 2,589</b>	<b>68.3%</b>			
«KPI» ①広報活動における加入者理解率の平均について対前年度以上とする。 ②全被保険者に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を27.0%以上とする。	(継続)	納入告知書同封チラシの作成など、紙媒体を活用した広報活動の実施	B	6,568	4,897	1,671	74.6%	【実施状況】令和元年度改訂版健康保険の事務手続き冊子では、インセンティブ制度の説明の追加や申請書様式の差替えなどの更新や最新情報を掲載した。 卓上カレンダーでは、季節ごとの事業の広報や年齢早見表などを掲載し、利便性および使用率が高まるよう工夫した。  【残差理由】一般競争入札等の実施により、当初の見込みより安価に抑えられたため。	34
	(新規)	医療費適正化に向けた事業所への啓発	A	519	173	346	33.3%	【実施状況】上手な医療のかかり方等について理解を深めるため、加入者にとってわかりやすいポスターを作成し、加入事業所へ配布。 【残差理由】事業所内での掲示を目的としたポスターのみ作成し、リーフレットの作成を見送ったため。	34
	(新規)	SNSやWEB等を活用した広報の実施	B	1,089	517	572	47.5%	【実施状況】WEBバナー広告を3回実施。 ・8月及び2～3月…ジェネリック医薬品の使用促進についての広告を実施。 ・2～3月…インセンティブ制度についての広告を実施。 【残差理由】ジェネリック医薬品とインセンティブ制度のWEB広告が同一委託業者による実施となり、当初想定額より低く抑えられたため。	35
<b>ジェネリック医薬品の使用促進（インセンティブ制度評価指標関連事項）</b>			<b>計 9,485</b>	<b>計 10,635</b>	<b>計▲ 1,150</b>	<b>112.1%</b>			
«KPI» 協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合を79.5%以上とする。	(継続)	ジェネリック医薬品の使用促進に向けた電車広告の実施	A	6,322	0	6,322	0.0%	【実施状況】8月・2月に実施。 【執行状況】下記「ラジオ等マスメディアを活用した広報の実施」にて予算科目を変更して執行。	38
	(新規)	ラジオ等マスメディアを活用した広報の実施	B	3,163	10,635	▲ 7,472	336.2%	【実施状況】ジェネリック医薬品推進月間である8月・2月を中心に以下の広報を実施。お薬手帳カバーの送付、電車で吊り広告、「新規」ラジオ広告、「新規」千葉日報への広告、「新規」WEBバナー広告、加入者向け各種広報紙での広報、メールマガジンでの広報。 【残差理由】統一感を持った広報を実施するため、一括で調達を行った。個別に計上した「ジェネリック医薬品の使用促進に向けた電車広告の実施」「紙媒体による広報（納付チラシ）」より、予算科目を変更して執行。	38

重点事項 KPI（重要業績評価指標）	主な取組		予算 区分	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	残額 (単位：千円)	執行率	実施状況及び残差理由	事業報告 参照 ページ
医療データの分析に基づく効果的な取組の推進、地域の医療提供体制への働きかけ				計 300	計 0	計 300	0.0%		
« K P I » ①他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率 100%を維持する。 ②「経済・財政と暮らしの指標「見える化」データベース」などを活用した効果的な意見発信を実施する。	(継続)	千葉大学と連携した医療費分析の実施	A	300	0	300	0.0%	【実施状況】当初予定していた関係者が他の機関へ異動したことから実施見送り。 【残差理由】実施見送りのため。	40
その他				計 5,257	計 2,173	計 3,084	41.3%		
	-	その他	C~ F	5,257	2,173	3,084	41.3%	【実施状況】各種健康イベント等への参画、特定保健指導後の血液検査や事業者健診HbA1c追加検査費等を実施。 【残差理由】特定保健指導後の血液検査、事業者健診HbA1c追加検査費等の実施数が少なかったため。	-
合計				計 108,004	計 45,710	計 62,294	42.3%		